

「途上国における灌漑施設計画の洪水リスク評価手法（DXを活用した洪水リスク解析）にかかる衛星地形情報データの購入」
 （公告/公示日：2023年1月18日／調達管理番号：22a00897）について、入札説明書に関する質問と回答は以下のとおりです。

独立行政法人国際協力機構
 調達・派遣業務部次長（契約担当）

通番	該当頁	項目	質問	回答
1	P. 10	5. 業務の内容	記載されている「電子標高地図」とは、対象地域の地形情報データ（標高データ）を指しており、衛星オルソ画像は含まないという理解で宜しいでしょうか？	ご理解のとおりです。
2	P. 10	5. 業務の内容	調達する地形情報データは、建物や樹木等の高さを含まずに地表面の情報をモデル化した「DTM(Digital Terrain Model)」を指しているという理解で宜しいでしょうか？	ご理解のとおりです。
3	P. 10	5. 業務の内容	調達するデータの対象時期として、「①2010-2013 の乾季、②2018-2022 の乾季」の2時期が記載されていますが、データの素材を取捨選択するため、年間における対象地域の乾季期間を具体的に示していただけないでしょうか？	雨季は11月～3月となります。それ以外の時期から地表が良好に把握できる時期が望ましいです。また、①、②について特定の年で作成することが可能であれば、できる限り離れた時期が望ましいです。
4	P. 10	5. 業務の内容 および 6. 成果物・業務提出物等	調達する地形情報データに関して、貴機構内のみで使用する内部ライセンスにて調達する、という理解で宜しいでしょうか？	JICAおよびJICAが委託するコンサルタントがデータを使用します。
5	P. 10	5. 業務の内容 および 6. 成果物・業務提出物等	成果物として調達する地形情報データは、5. 業務の内容に記載の「解像度1m×1m」と、6. 成果物・業務提出物等に記載の「地形情報データ0.5m」にて整合性が取れていませんが、業務の内容に記載の通り、解像度1m×1mおよび位置精度2m RMSEの仕様で宜しいでしょうか？	解像度1m×1mおよび位置精度2m RMSEの仕様となります。
6	P. 10	5. 業務の内容 および 6. 成果物・業務提出物等	調達する地形情報データについて、高さの種類は「標高(EGM2008)」と「楕円体高(WGS84)」の2種類がありますが、どちらの高さを想定した調達となりますでしょうか？	標高を想定しています。

以上